

9月定例会 常任委員会及び特別委員会の開催のお知らせ

令和2年9月23日
京都府議会事務局
(委員会課 075-414-5543)

令和2年9月定例会の常任委員会及び特別委員会を下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。
また、ICTのメリットを議員力の向上や審議の充実等に生かすため、今定例会中の総務・警察常任委員会及び文化・教育常任委員会においてタブレット端末を使用したペーパーレス委員会を試行実施いたしますので、併せてお知らせします。

記

1 開催委員会及び開会日時等

開催委員会（会場名）	開会日時	主な内容（標準）
〔常任委員会〕 総務・警察 常任委員会（第6委員会室） 府民環境・厚生 // （第2 // ） 文化・教育 // （第4 // ） 危機管理・建設交通 // （第5 // ） 農商工労働 // （第7 // ） ※補正予算案について審査がある場合は、 予算特別委員会の分科会を兼ねて開催し、 審査依頼議案に対する質疑、適否確認を行う。	9月28日（月） 午後1時30分 開会予定	<ul style="list-style-type: none"> 報告事項の聴取 付託議案に対する質疑
	9月29日（火） 午後1時30分 開会予定	<ul style="list-style-type: none"> 付託議案に対する討論及び採決 付託請願の審査 所管事項に対する質問
	9月30日（水） 午後1時30分 開会予定	<ul style="list-style-type: none"> 所管事項に対する質問

開催委員会（会場名）	開会日時	主な内容
持続可能な地域社会に関する特別委員会 （第6委員会室）	10月1日（木） 午後1時30分 開会予定	<ul style="list-style-type: none"> 所管事項の調査 「地域コミュニティの維持及び再生に係る府の主な取組について」
子育て環境の充実に関する特別委員会 （第2 // ）	//	<ul style="list-style-type: none"> 所管事項の調査 「現代における子育て家庭への支援と親子の居場所づくりについて」 参考人：藤本 明美 氏 特定非営利活動法人 京都子育てネットワーク 理事長 谷口 英子 氏 特定非営利活動法人 まちづくりサポートクラブ 副代表理事
産業の担い手の確保・育成に関する特別委員会 （第7 // ）	//	<ul style="list-style-type: none"> 所管事項の調査 「コロナ禍における人材確保・育成について」

新産業創造特別委員会 (第5 〃)	〃	<ul style="list-style-type: none"> 所管事項の調査 「コロナ社会において求められる新技術・新産業について ～現状と今後の展開～」 参考人：塚本 康浩 氏 京都府立大学 学長
文化・スポーツ振興対策特別委員会 (第4 〃)	〃	<ul style="list-style-type: none"> 所管事項の調査 「コロナ禍にあって文化・スポーツを守る意義について」 参考人：年森 慎一 氏 コロナ禍から芸術を守りたい。 “#SaveArts” プロジェクト 代表実行者

開催委員会（会場名）	開会日時	主な内容
予算特別委員会（大会議室）	10月2日（金） 午後3時 開会予定	・付託議案に対する討論及び採決

2 傍聴（視聴）申込・定員等

	直接傍聴	モニターテレビ視聴
申込時間	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、直接傍聴についてはお断りしております。	開会日当日の委員会開会予定時刻の30分前から
申込場所		議会棟1階ロビー 受付
傍聴（視聴） 場所・定員		議会棟1階
		ロビー内 視聴コーナー 20名 (定員超過時は開会予定時刻15分前に抽選)

委員会は府議会のホームページからライブ中継、録画映像で御覧いただくことができます。

(スマートフォン・タブレット端末等も可) <http://113.42.218.61/KyotoPrefGikai/>

3 お問合せ先

京都府議会事務局 委員会課運営係 (TEL.075-414-5543)
(府議会ホームページアドレス: <http://www.pref.kyoto.jp/gikai/>)

※ ENG等による動画取材を希望される場合は、各委員会開催日の2日前（土日祝を除く）の正午までに、社名、取材目的及び人数を上記お問い合わせ先に申し出ください（会場スペースの都合上、1系列・1社・1カメラでお願いします）。取材の可否は、各委員会で判断し、各委員会開催日の1日前（土日祝を除く）の正午までに御連絡します。

なお、運営上、やむを得ず、ENG等による動画取材をお断りする場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

原則は上記のとおりとしますが、委員会の内容や状況により、弾力的に運用します。